

沢野中央小学校通信



太田市立沢野中央小学校

学校だより

第7号 令和元年7月18日

1学期を振り返って

19日(金)で一学期が終わり、子供たちがとても楽しみにしている夏休みがいよいよ始まります。

今学期の学校の取組や課題を上げてみます。

1 学習面

特に交流活動に力を入れ各教科で取り組んできました。友だちと話したり、発表を聞いたりして、自分の考えを深め、表現できる力を付けることをねらっていました。これらの活動は、先生から教えてもらう受動的な学びから、学び合うという能動的な学びの基礎となると考えています。



2 生活面

全体的に落ち着いており、素直な子ども達が多いです。朝の読書や集会・朝会など落ち着いており、集会では静かに素早く整列できるなど素晴らしいことです。人の話を聞く態度も良いです。さらに規範意識を高め、向上できるように指導していきます。

3 その他

いじめについては、特に神経を使い観察や指導をしています。しかし、友達同士や他学年とのトラブルがないわけではありません。ちょっとした自分の主張で相手に嫌な思いをさせたりすることが多いのです。特に高学年は、違う考えを聞き、折り合いを付ける力を付けたいと考えています。

2学期も、全教職員で共通理解を深めながら、楽しく過ごせる沢野中央小学校を目指して取り組みます。

夏休みはネットトラブルの増加する時期

スマホを子どもに持たせないご家庭は多いと思いますが、中学校に限らず小学校でも、この時期はネットによるトラブルが増えます。学校で話す機会が減り、家庭からネットで会話することが多くなり、ちょっとした書き込みや発言で、相手に嫌な思いをさせることがあります。さらに、LINE等のSNSで、仲間に入っている・入っていない等で、仲間はずれ意識をもつなどのトラブルが増えます。

ネットを使った会話は、面と向かったの会話より大変難しいし、意味の取り違えも起きます。ネットを使わない家庭でも、家庭内のちょっとした会話で、ネットマナーについて話していただけたら幸いです。



著作権侵害のない作品づくりを

夏休みは、たくさんのコンクールに伴う作品づくりがあります。また、インターネット等では、感想文作成サイトやアプリ、俳句作成アプリ等も出回っています。

過年度には、学校代表を市内で持ちよった審査会の時に、複数の学校から同じ内容の読書感想文が発見され、学校代表を辞退してもらったという事案がありました。また他県では、代表作品が宿題代行サイトの利用でネットからの盗用があり、ニュースになった事例もあります。

インターネットで資料等を検索することは、悪いことではありません。しかし、著作権を害するようなコピーによる作品や〇〇作成アプリ等での利用は、後で大きな犠牲を伴うことがあります。作品づくりの際に、ご家庭でもご指導いただけたらと思います。

完全閉庁期間

今年度も、8月13日(火)～16日(金)の間、市内全小中学校は学校に職員をおきません。緊急な連絡等は、太田市教育委員会へお願いします。

電話 0276-20-7084 (平日の8時30分～17時まで)